

別紙

福祉サービス第三者評価の結果

1 評価機関

名称： 特定非営利活動法人 環境・福祉事業評価センター	所在地： 長野市南高田2-5-16
評価実施期間： 平成28年7月27日から平成28年8月31日	
評価調査者（評価調査者養成研修修了者番号を記載） 50301 B15020	

福祉サービス事業者情報（平成28年7月現在）

事業所名： （施設名）上伊那生協病院 デイケア課	種別： 通所リハビリテーション	
代表者氏名：理事長 小林伸陽 （管理者氏名）医師 清水信明	定員（利用人数）： 147名	
設置主体：上伊那医療生活協同組合 経営主体：上伊那医療生活協同組合	開設（指定）年月日： 平成18年4月1日	
〒399-4601 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪11324		
電話番号：0265-79-1749	FAX番号：0265-79-1718	
ホームページアドレス： http://seikyohospital.kamiina-mcoop.com/		
職員数	常勤職員：8名 非常勤職員：7名	
専門職員	（専門職の名称）名	
	医師 1名	看護師・准看護師 2名
	介護福祉士 9名	作業療法士 2名
	理学療法士 1名	
施設・設備の概要	（居室数）	（設備等）通所リハビリテーション室、車椅子用トイレ、相談室、一般浴室、送迎車両、非常照明、非常放送設備、自動火災報知設備、スプリンクラー設備、消火栓、消火器

3 理念・基本方針

<p>上伊那医療生活協同組合の基本方針</p> <p>いのちの平等を守り、安全で満足度（質）の高い医療、介護、健康づくりのサービス提供に努め、継続的な改善をしていきます。</p> <p>健康増進を患者さま・地域・病院職員ですすめていくHPHとして、「民医連綱領」「医療生協のいのちの章典」「医療生協の介護」「私たちの行動宣言」の精神に基づいたサービス提供に努めます。</p> <p>地域の保健、医療、介護、福祉のネットワークづくりに貢献し、誰もが安心して住み続けられる街づくりに貢献し、誰もが安心して住み続けられる街づくりをすすめます。</p> <p>民医連人、医療生協人として職員育成と働きつづけられる職場環境づくりをすすめます。</p> <p>憲法を守り、暮らしに生かす取り組みをすすめます。</p> <p>病院の理念</p> <p>いつでも安心して利用できる、個室料（差額ベット料など）を取らない病院</p>

急性期から外来・デイケア・在宅に至る総合リハビリテーションができる病院
最後まで上伊那で生活することができる、在宅を支える病院
健康な人が来て心地よい、地域に溶け込んだ病院
本人の回復していく力を高める、自分の居場所を持つ病院
組合員、地域のみなさんとともにつくる病院

医療生協の介護

誰もが自分らしい生き方を
いのちと人権を尊重する介護
安全・安心の質の高い介護
介護を受ける権利を守り発展させる運動

上伊那生協病院通所リハビリテーションの目的

高齢者が豊かな在宅生活をながく続けることができるよう、高齢者本人と介護者を励まし、援助することを目的としています。

4 福祉サービス事業者の特徴的な取り組み

上伊那生協病院を中心にして上伊那地区に5つの拠点を設置して総合的な医療介護サービスを担っている。5つの拠点はブロックと称しそれぞれにデイケア、デイサービス、訪問看護、訪問リハビリ、ヘルパーステーション、小規模多機能、ケアプランセンターなどを配置して地域福祉、医療で上伊那地域の中心的存在になっている。

「民医連綱領」を基本とし「世界の健康実現の目標」を掲げるHPH（健康増進活動拠点病院）ネットワークに加盟し、ISO9001によるマネジメントシステムにより質の高い医療、介護、健康づくりのサービス提供につとめ、継続的改善を行っている。

2015年度実績で組合員約23,400人、事業収入約39億4千万円、組合員組織を中心に地域活動を展開し、「物語られるいのち」を活動価値の源に置き、いのちと平和を守る運動にも積極的に取り組んでいる。

又今年度は第5次長期計画に基づき、それぞれの計画が立てられ、単年度ごとの到達目標の設定の下に事業展開が進んでいる。

5 第三者評価の受審状況

受審回数（前回の受審時期）	1回（今回が初めての受審）
---------------	---------------

6 評価結果総評（利用者調査結果を含む。）

特に良いと思う点

理念に沿ったサービスの提供

上伊那医療生活協同組合の基本方針に従い、医療、介護、健康づくりを一体となった事業運営を行っており通所リハビリテーション部門においても、HPH（健康増進活動拠点病院）と連携し、地域福祉を担っている。ロコモ（運動器症候群）対策についての班会を通じた活動やSOSネットワーク上伊那での移住外国人への支援、なんでも相談の活動に積極的に取り組んでいる。また、その人らしく生き、その人らしい人生を終える「物語られるいのち」の取り組みを班会等で実践している。

医療と介護の連携

医療と介護の連携により利用者や家族また職員が安心できる体制になっている。通所リハビリテーション部門は、上伊那生協病院内に設置され、病院では回復期リハビリテーション病棟を有し、病院リハビリテーション科を中心に医師、看護師、介護士、PT（理学療法士）、OT（作業療法士）、ST（言語療法

士)など他職種チームでリハビリテーションを行っている。通所リハビリテーション部門も病院リハビリテーション科と医療連携が進んでおり、急性期からデイケア、在宅にいたる総合的リハビリテーションができる。

介護サービスの質を高める取り組み

ISO9001による品質マネジメントシステムの運用により、継続的改善をはかっている。また、内部監査室長を中心に、ブロック管理委員会の定期的モニタリングにより、合理的な事業運営を行っている。更に、内部監査員を新たに19名養成し、内部監査を実施し、介護の質の確保に努めている。HPHとして腰痛対策委員会を中心に職員の腰痛軽減や理学療法士が各自にあった運動方法を評価・指導する口コミ対策公開班を企画実施している。

特に改善する必要があると思う点

利用者への権利擁護の確実な情報の提供

苦情や意見等を述べた利用者に対し不利益な扱いをしないことは、手順書等により明示され、権利擁護の研修も行われ職員に周知されています。利用者についての権利は理念・基本方針に基づいて説明されていますが、重要事項説明書や通所リハビリテーション契約書には「万が一不利益な扱いを受けた場合は、事業所として責任ある対応をとるので、責任者のその旨を申し出てほしい」旨の記載については、利用者への更なる丁寧な周知と情報を提供する立場から明示することに改善の余地がある。

立地条件等から想定される水害についての訓練の実施

火災避難誘導訓練については毎年定期的に訓練が実施されている。水害については、床下浸水等が防災マップからは想定される。現在水害想定のマニュアルが検討されているが、1階で行われている通所リハビリテーションサービスについては、水害想定での訓練を実施することを推奨する。

遵守すべき法令等のレビュー

守るべき医療・介護関係法令についてリスト化され医療関係法規、薬事関係法規、保健診療関係法規、社会福祉関係法規等が掲載されている。更に個人情報保護法、食品衛生法、環境関連法規等について追加すべき法規があるかレビューし見直すことを推奨する。

7 事業評価の結果（詳細）と講評

評価対象 福祉サービスの基本方針と組織及び評価対象 組織の運営管理（別添1.）

評価対象 適切な福祉サービスの実践（別添2.）

8 利用者調査の結果

長野県福祉サービス第三者評価事業評価結果取扱要領第2条第1項の規定により、有効回答者数が10人未満のため、非公開とします。

9 第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント（別添４）

（平成 28 年 8 月 31 日記載）

6 評価結果総評に関連した改善ポイント

特に改善する必要があると思う点

利用者への権利擁護の確実な情報の提供

デイケア管理者は通所リハ契約書中に「万が一不利益な扱いを受けた場合は、事業所として責任ある対応をとるので、責任者にその旨を申し出てもらいたい」という趣旨の記載を設ける。

立地条件等から想定される水害についての訓練の実施

「予想される水害」=天竜川等の増水氾濫に対応した避難誘導訓練のマニュアルを整備し、同訓練を実施する。

順守する法令等のレビュー

個人情報保護法、食品衛生法、環境関連法規等については、ISO9001 内部評価の取り組みを通じて、レビューする。

組織の運営管理

64 外部監査の結果に基づいた経営改善を実施している。

税理士による監査指導についての記録を残し、法人内関連会議において報告を受ける。

適切な福祉サービスの実施

162 利用者のサービス実施計画の中に、利用者のプライバシーに配慮したサービス提供を行う旨の記載がある。

デイケア職場会議において、デイケア管理者は記録監査を実施し、同記載の有無を確認。くわえて、必要に応じて同記載の励行を指示する。

以上、改善実施する。

評価結果総評ならびに各項目別の評価について、デイケア職場会議並びに病院管理委員会において確認し、今後のサービス向上、職員に対する指導に活かす。

初めての評価受審にあたり業務を改めて見直すことができました。また、ご指導、ご指摘いただいた部分に関しては改善に努めていきたいと思っております。ありがとうございました。